

## 訂正

・ Visual Dermatology 2016年9月号(原 みずき 先生, 江藤 隆史 先生 Your Diagnosis?)内(p.955 出題)に誤表記がありました。読者および関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びするとともに、以下に訂正いたします。

### p.955 出題

- ・ 現病歴が2016年となっておりました。正しくは**2015年**となります。
- ・ 現症に(図2)のガイドが入っておりますが、出題には**図2は掲載していません**。  
下記に訂正を掲載いたします。

#### (誤)

症 例：53歳, 男性.

初 診：2016年5月.

主 訴：両前腕の皮疹.

家族歴・既往歴：なし.

現病歴：2016年の夏頃より両前腕に径2～3mmの皮疹が出現した。痒痒などの自覚症状がなかったため医療機関を受診していなかったが、次第に増数したため当科を初診した。

現 症：両前腕に径2～3mmの淡紅色小丘疹が集簇していた(図1)。痒みや痛みなどの自覚症状はなかった。前腕の皮疹をダーモスコピーで観察すると、辺縁はpigmentationで、その上に淡紅色の丘疹があり、血管所見はなかった(図2)。

#### (正)

症 例：53歳, 男性.

初 診：2016年5月.

主 訴：両前腕の皮疹.

家族歴・既往歴：なし.

現病歴：2015年の夏頃より両前腕に径2～3mmの皮疹が出現した。痒痒などの自覚症状がなかったため医療機関を受診していなかったが、次第に増数したため当科を初診した。

現 症：両前腕に径2～3mmの淡紅色小丘疹が集簇していた(図1)。痒みや痛みなどの自覚症状はなかった。前腕の皮疹をダーモスコピーで観察すると、辺縁はpigmentationで、その上に淡紅色の丘疹があり、血管所見はなかった。